

ガンタトーン・ワンナワス|KANTATORN WANNAWASU MEDIATOR CO., LTD. CEO

Website : https://mediator.co.th/kantatorn/



在日経験通算10年。2004 年埼玉大学工学部卒業後、在京タイ王国大使館工業部へ入館。タイ国の王室関係者や省庁関係者のアテンドや通訳を行い、タイ帰国後の2009 年にMEDIATOR CO., LTD. を設立。日本貿易振興機構(JETRO)などの日本政府機関、地方自治体の仕事を請け負う他、JETRO海外コーディネーターや中小企業基盤整備機構国際化支援アドバイザーを務めている。日本語能力は、日本語能力検定(JLPT)にて最高レベルのN1保持者、ビジネス日本語検定(BJT / 2016年)にて東南アジア最高得点を獲得。2017年9月には、タイ政府主催の日タイ国交イベント「タイ経済ミッション」にて総合司会を担当。2019年には経済産業省中小企業庁の「JAPANブランド育成支援事業」の初めて外国人審査員として選ばれた。



1 Christian th

MEDIATOR CO., LTD. (株式会社メディエーター)

「Connecting Thai-Japan」を掲げ、日本企業とタイ企業の ビジネスマッチングやイベント運営をコーディネートしています。

Tel: 02-392-3288 E-mail: info@mediator.co.th

Website: mediator.co.th Facebook: team.mediator



mediatorのすべて

「日本とタイをつなぐプラットフォームになりたい」その思いのもとmediatorを立ち上げた代表のガンタトーンが過去を振り返り、現在をどう過ごし、未来をどう形にしていくのか・・・・今の気持ちを素直に表現したブログです。



TJRI

産業の高度化を目指して、次々に政策を打ち出すタイ政府ですが、タイ側の企業も日本を含む外資系の企業も厳しい競争下に置かれています。これまでの産業構造が変わろうとしている近年において、日本企業とタイ企業はこれまで以上に強い連携(資本共有、人的・人脈共有、ノウハウ共有等)が必要と感じています。今後益々必要となる日タイ連携強化に向けて、タイ企業と日本企業をつなげ、両者にメリットのあるビジネスをつくりだすことを目的に、

日タイ情報発信プラットフォーム「Thai – Japanese Investment Research Institute: TJRI(タイ日投資リサーチ)」を立ち上げました。

Website: https://tjri.org/



日タイ情報発信プラットフォーム

「Thai – Japanese Investment Research Institute: TJRI(タイ日投資リサーチ)」

日タイ関係新時代!



キーワードは「協創」 日タイ関係新時代

図表1 TJRIサービス概要図

技術・ノウハウ提供



ビジネスマッチング





日本企業側の悩み



- 日本語メディアに登場する タイ企業しか知らない
- ・タイ大手企業と連絡を 取る手段がない
- タイ企業に提案をしても イマイチ反応が悪い







- 日本の情報を知りたくても 日本語の情報しかない
- 日本側からの提案が欲しい が需要とズレている
- 商習慣の違いや言葉の壁で 商談がスムーズに進まない

競争力がどんどん落ちてしまう」とい タイ日本企業が沈んでしまう」「タイの 起業を果たした後、「今のままでは在 う危惧が強まっていったという。 「日本企業は、独資を好むがゆえに

ていく「協業パートナー を拠点にグローバルに事業を拡大させ 投資」でも質の高い製品でもなく、タイ にあるような「日本(外国企業)からの 日本に求めているのは、タイ政府の施策 という課題を抱えていた。 の技術を持つ日本企業との接点がない おいては就職したい会社トップ100か に陥っていたんです。タイの就職市場に たことにより、タイ国内で、島国、状態 ていました。加えて、海外にいながら にも関わらず、日本企業にそのニーズを 術がないことを理解していながらも、そ ている』ことにも気づいていない。優秀な ら日本企業の名前は消えつつあるのに、 日本企業同士の付き合いばかりが続い もっとも危険だと感じています」。 人材が日本企業に集まらない状況が 『日本が一番だった時代はとっくに終わっ その一方で、タイ企業は自分たちに技 イ経済を支える経営層や知識層と クがどんどん枯渇. 」である。それ タイ企業が していっ

共有できていない状況に陥っていた。

れは、弊社が今まで築いてきた日本とタ

機関をマッチングさせるサ

ービスです。こ

術や事業モデルを持つ日本企業や研究 ヒアリングし、タイ企業が必要とする技 Investment Research Institute) 資の活性化に繋がると考え、具現化し ることが日本企業の気づき、ひいては投 構築。タイ たのがB2Bマッチングプラットフォ J R I トではなくマーケットインの関係 企業のニーズを直に発信す (Thai-Japanese

の大手企業から現状の課題やニーズを 日本企業と協業できる体制を持つタイ ズ発信型のプラットフォーム〟として、 的に新たな事業を作っていくためには 生み出す一手になると同氏は語る。 『仕組み』が必要です。T 「より多くの企業が出会い、同時多発 ŘIはニー

緊の課題を解消し、さらなる「協創」を のビジネス情報、ニーズの把握といった喫 業とのコネクションやタイにおける最新 が、今の日本企業に欠けているタイ だった(図表1)。このプラットフ

企

mediator Mediator Co., Ltd. CEO/ガンタトーン・ワンナワス 在日経験通算10年。2004年埼玉大学工学部卒業後、在京タイ王国大 使館工業部へ入館。タイ国の王室関係者や省庁関係者のアテンドや通 訳を行い、タイ帰国後の09年に「Mediator Co., Ltd.」を設立。日本貿易 振興機構(JETRO)や日本政府機関、地方自治体の仕事を請け負う他、 在タイ日系企業の日本人駐在員やタイ人従業員に向けて異文化をテー マとした講演・セミナー・研修を実施(講演実績、延べ12,000人以上)

ーは創業当初か

ばタイはただの生産拠点ではなく、そ 日本とタイの長い友好の歴史を考えれ 点』と強く認識されていました。ただ、

りができる日本企業の製造拠

の先にある『新たな関係性』が作れる

プロジェクトについて尋ねた。

れからの日タイビジネスに求められるもの。そして動き出 CEOのガンタトーン・ワンナワス氏(以下ガンタト

メディエーター)」だ。日本とタイの文化

以下ガンタトーン氏)が考える、こに深く触れ、双方に精通する同社

し役として多角的なプロジェクトに取り組むのが「Mediator ける日本企業の弱体化は避けられない」といち早く危機を察知し、橋渡 薄まりつつある日本企業とタイ企業との繋がり。「現状が続けばタイにお

B2Bマッチングプラッ 日タイ企業を繋げる「T

トフォ

ム始動

を含めた日本とタイの関係性だった。 で、同氏が疑問を抱いたのが、投資・経済 済・投資などの幅広い業務に携わるなか 調整する窓口を担当した。日タイの経 科学技術政策を中心に両国の協力を 済産業省、文部科学省など産業政策 タイの工業省や科学技術省と日本の経 公使参事官補佐として5年間勤務 力を注いできた。その原点は、ガンタ ら一貫して、日本とタイに関わる事業に 企業などメディエータ プロモーションを図りたい自治体、民間 同氏は、在京タイ王国大使館工業部 日本の行政機関や大使館、タイでの ン氏の日本留学時代にまで遡る。

日本から見たタイは『安定して安くモ 「今でもまだ残っていますが、当時の

> すと。そうして起業したのがメディエー な資源』は大いなる相乗効果を生み出 働くことで体感した日本人が持つ『深 はずだとずっと考えていました。日本で く考える思考力』と、タイが持つ『豊富 ーです」。

その溝を埋める糸口とは希薄になる日タイ企業

た、日本とタイの新たな関係性。しかし 創業以前から同氏が思い描いてき

そこで同氏が考えたのが、プロダク

て日本企業とタイ企業を繋ぎ、日タ

きると自負しています。T

化や商習慣に精通するからこそ実現で

して日本語とタイ語を操り、両国の文 イそれぞれの企業とのネットワーク、そ

ArayZ 19



タイ国GDPの 38.03%

在タイ企業のセールス:タイのGDP16兆THB / 日本企業が9,064億THB 5.63% / 来場企業すべては合計 6.16兆THBタイのGDPの38.03%相当 日本企業のグローバルセールス:日本のGDP 550兆円 / 125兆円 / 日本のGDPの23.10% / タイのGDPの 2 倍相当

本日のまとめ!

1.自社の強みを整理する

アポ取り資料はお見合い写真! 資料作りは世界を代表する企業の資料構成を参考に!

2.タイ企業の課題を知る

ターゲットになる企業の選定基準を明確にする! 商品やサービスを提案する前にそもそも何に困っているかの話を聞く!

3.プレゼンテーションと言語は別もの

本日のまとめ!

1.自社の強みを整理する

アポ取り資料はお見合い写真! 資料作りは世界を代表する企業の資料構成を参考に!

2.タイ企業の課題を知る

ターゲットになる企業の選定基準を明確にする! 商品やサービスを提案する前にそもそも何に困っているかの話を聞く!

3.プレゼンテーションと言語は別もの

基本ですね!

商売の基本は 信用を積み重ねること

The Trust Equation

THE
TRUSTED

ADVISOR

TRUSTED

ADVISOR

TO A INTERIOR OF A POST OF

by Charles Green

Trustworthiness 信頼関係 =

目指す信頼関係

Credibility

頼り甲斐

専門性や経験値の 高さからくる頼りがい Reliability

信頼性

きちんとやってくれる、 当てになる Intimacy

親密性

フレンドリーであること、 親しみやすさ

Self-Interest 自分志向

本日のまとめ!

1. 自社の強みを整理する

アポ取り資料はお見合い写真! 資料作りは世界を代表する企業の資料構成を参考に!

2.タイ企業の課題を知る

ターゲットになる企業の選定基準を明確にする! 商品やサービスを提案する前にそもそも何に困っているかの話を聞く!

3.プレゼンテーションと言語は別もの



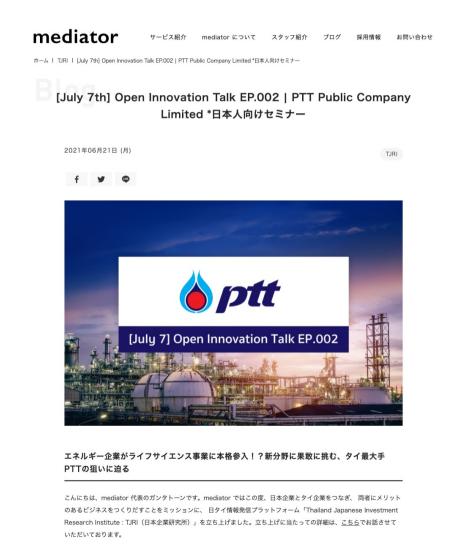






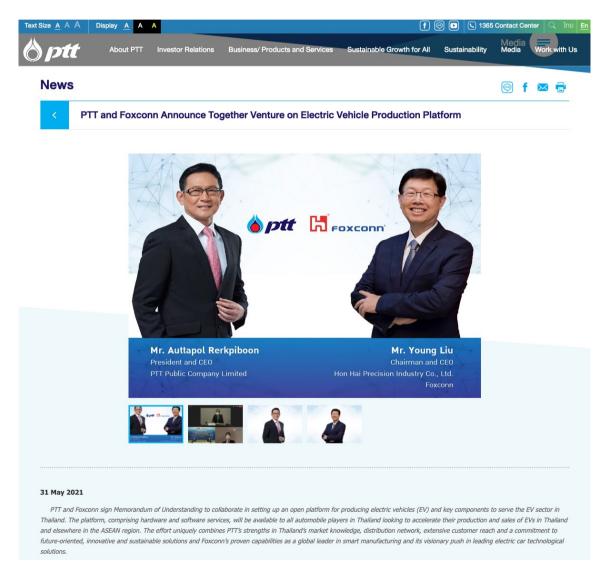
石油化学企業の最大手が求める、未来のエネルギーとは ~PTT~

Open Innovation Talk Report EP.002





PTT x FOXCONN



石油化学企業の最大手が求める、未来のエネルギーとは ~PTT~

Open Innovation Talk Report EP.002

20兆 209億円

ยอดขายรวมของ 10 บริษัทญี่ปุ่นที่ส่ง Proposal นำเสนอกับ ปตท.

20.0209 ล้านล้านเยน

Proposal from 10 companies!!

石油化学企業の最大手が求める、未来のエネルギーとは ~PTT~

Open Innovation Talk Report EP.002



R-ム | TJRI | [Open Innovation Talk Report EP002] 石油化学企業の最大手が求める。未来のエネルギーとは ~PTT~

2021年07月29日 (木)

[Open Innovation Talk Report EP.002] 石油化学企業の最大手が求める、未来のエネルギーとは ~PTT~



TJRIプロジェクトの一環として行っているオンラインセミナー「Open Innovation Talk」の第2回ゲストは、タイ国内の 時価総額No.1、石油化学業界最大手の「PTT Public Company Limited(PTT・タイ石油公社)」。

近年は特にEV事業に注目が集まっていますが、今回はPTTグループ横断でエンジニアリング戦略を担当し、PTT本体と関連会社のビジネスを監督する役割を担うポンティップ氏と、同グループがライフサイエンス分野に本格参入するために 100%出資し設立した新会社 「Innobic (Asia) Co. Ltd.」の副社長ナット氏が、それぞれの観点で今、日系企業に求めるもの・目指すものを尋ねました。 ※TURIプロジェクトの課題はごちら



参考:https://mediator.co.th/open-innovation-talk-ep-002-ptt-report/

開催レポート



本日のまとめ!

1. 自社の強みを整理する

アポ取り資料はお見合い写真! 資料作りは世界を代表する企業の資料構成を参考に!

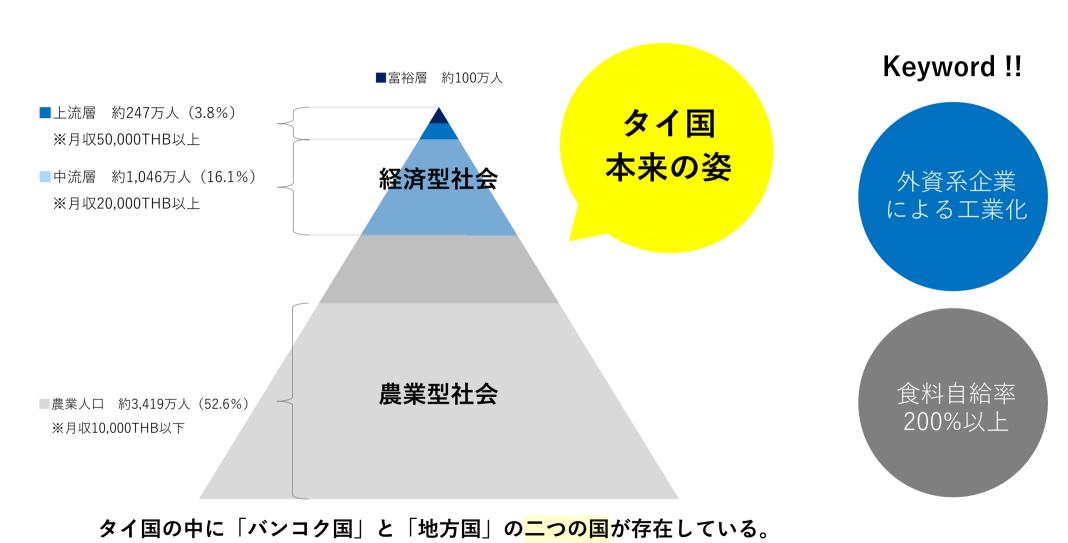
2.タイ企業の課題を知る

ターゲットになる企業の選定基準を明確にする! 商品やサービスを提案する前にそもそも何に困っているかの話を聞く!

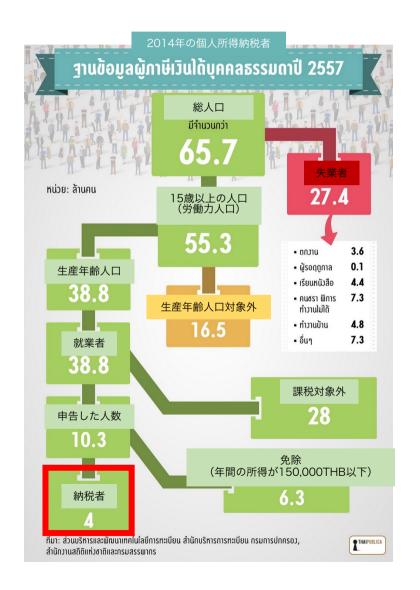
3.プレゼンテーションと言語は別もの

タイの社会構造

近年のタイを「経済型社会」と「農業型社会」で分けて、その実態を知る。



タイの社会構造 - 2014年の個人所得納税者数



所得	税率	納税者 2012年	納税者 2014年	変動	
เวินใด้สุทธิ (บาท)	อัตราภาษี (%)	(ล้านคน)	(ล้านคน)	(ล้านคน)	%
0-150,000	ยกเว้น	6.54	6.3	-0.24	-3.66
50,001-300,000	5	1.66	2	0.34	20.26
00,001-500,000	10	0.83	0.98	0.15	18.13
00,001-750,000	15	0.43	0.5	0.07	16.19
0,001-1,000,000	20	0.15	0.2	0.05	32.84
00,001-2,000,000	25	0.15	0.2	0.05	36.88
00,001-4,000,000	30	0.04	0.05	0.01	28.89
ı,000,001 ขึ้นlป	35	0.02	0.03	0.01	21.41
	รวม	9.82	10.26	0.44	4.45

出展:https://thaipublica.org/2016/01/personal-income-tax-structure-29/

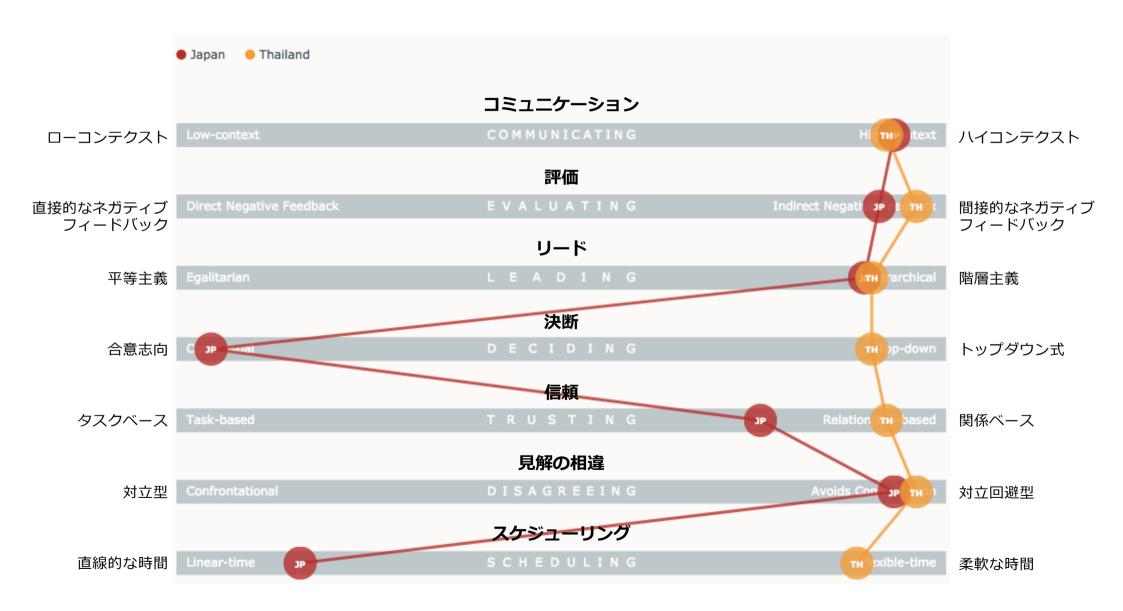


出典:www.amazon.co.jp

THE CULTURE MAP 異文化理解力

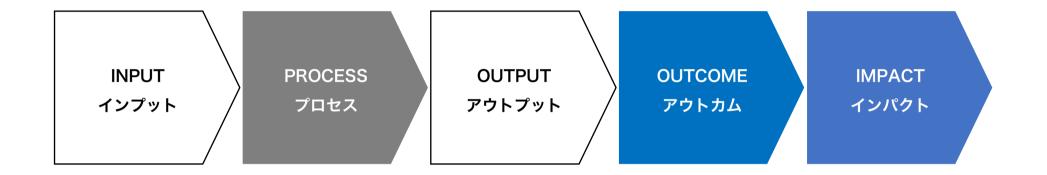
著者:エリン・メイヤー

The Culture Map | Japan × Thailand



logic model approach

ロジックモデル



日本人

Process Oriented

タイ人

Outcome Oriented

日本企業のパートナー候補はわずか2万社

B	本

タイ

日华正本 3,000	€ 5,856社	日本企業
------------	----------	------

7万人以上 5

大学生

タイ企業 22,830社 *サ・大企業

50万人 *年間卒業者数

※日本側株主

日本人

大企業 2,479社 中小企業 2,021社 ※企業規模

事業者数 300万者 法人数 769,208社

「日本企業」と「タイ企業」、さらには「日本人」と「タイ人」を結ぶため、 お互いが知り合う機会を提供。

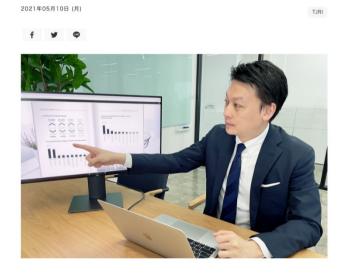
mediator

サービス紹介 mediator について スタッフ紹介 ブログ 採用情報 お問い合わせ

JP | TH

ホーム | TJRI | 日本企業のパートナー候補はわずか2万社?!タイの商務省 (DBD) 発行レポートを解説!

日本企業のパートナー候補はわずか2万社?!タイの商務省(DBD)発行レポートを解説!



タイの商務省 (DBD) 発行レポート「2020年の企業情報」

タイでは、タイの商務省が管轄する事業開発局(Department of Business Development: 通称DBD)が公開している データベースで、タイで登記されている企業の情報を開べることができます。今回は、このDBDが2021年1月に発行した 最新レボート「新ugauGaynea」は立づ立 2563 (2020年の企業情報)」を眺めながら、タイで活動する企業の概要とその中での日本企業の立ち位置について考えてみたいと思います。 日本企業のパートナー候補はわずか2万社?! タイの商務省(DBD)発行レポートを解説!



https://mediator.co.th/dbd_report2020/

本日のまとめ!

1.自社の強みを整理する

アポ取り資料はお見合い写真! 資料作りは世界を代表する企業の資料構成を参考に!

2.タイ企業の課題を知る

ターゲットになる企業の選定基準を明確にする! 商品やサービスを提案する前にそもそも何に困っているかの話を聞く!

3.プレゼンテーションと言語は別もの



TJRI

産業の高度化を目指して、次々に政策を打ち出すタイ政府ですが、タイ側の 企業も日本を含む外資系の企業も厳しい競争下に置かれています。これまで の産業構造が変わろうとしている近年において、日本企業とタイ企業はこれ まで以上に強い連携(資本共有、人的・人脈共有、ノウハウ共有等)が必要 と感じています。今後益々必要となる日タイ連携強化に向けて、タイ企業と 日本企業をつなげ、両者にメリットのあるビジネスをつくりだすことを目的 に、日タイ情報発信プラットフォーム「Thai – Japanese Investment Research Institute: TJRI(タイ日投資リサーチ)」を立ち上げました。

Website: https://tjri.org/

MEDIATOR CO., LTD. (株式会社メディエーター)

「Connecting Thai-Japan」を掲げ、日本企業とタイ企業の ビジネスマッチングやイベント運営をコーディネートしています。

